

オフィスネイルに関する意識・実態調査
「人気 No.1」カラーはベージュ、デザインはワンカラー
テレワークの増加により、ネイルカラー・デザインへの関心が高まる

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：北村 吉弘）の美容に関する調査研究機関『ホットペッパービューティーアカデミー』（<https://hba.beauty.hotpepper.jp/>）は、コロナ禍でリモートワークと出社との併用した働き方が普及する中、職場でのネイル利用に関する実態把握を目的として、20～49歳のオフィス勤務の女性2,000人（全国）を対象に「オフィスネイルに関する意識・実態調査」を実施。結果を発表します。

■職場でやってみたい
ネイルデザイン※1／トップ3

	1位 ワンカラー 74.3%
	2位 グラデーションネイル 53.9%
	3位 フレンチネイル 53.4%

■職場でやってみたい
ネイルカラー※2／トップ5

1位	2位	3位	4位	5位
ベージュ	ピンク	グレージュ	アイボリー	ゴールド
% 59.3	56.6	42.8	33.5	28.5

■職場でNGだと思う
ネイルカラー※3／トップ5

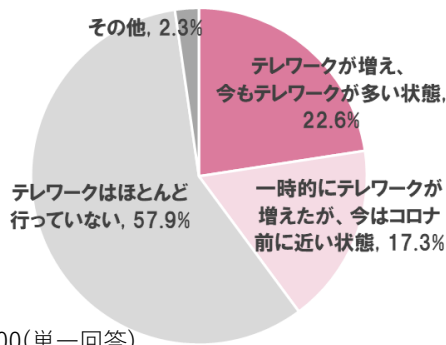
1位	2位	3位	4位	5位
ネイビークラッシュ	レッド	ボルドー	イエロー	グリーン
% 41.8	41.4	35.4	31.7	19.5

写真提供（左表：Quintet nail、中・右表：株式会社TAT）

※1 職場に週1日以上出勤する人（職場でネイルカラーはしたくない人を除く）／複数回答（n=1,682） ※2 職場に週1日以上出勤する人／複数回答（n=1,815）

※3 職場に週1日以上出勤し、ネイルができる職場と回答／複数回答（n=1,591）

■コロナ禍によるテレワーク業務量の変化



■テレワーク率によるコロナ禍以降のネイルへの興味と行動に対する意識の変化

	テレワーク率UP (n数)	テレワーク率一時UP	テレワークなし/変わらず	(%)
以前よりもネイルカラー・デザインへの興味が高まった	451	346	1,203	8.4
自宅でネイルカラー・ネイルケアをする機会が増えた	12.9	17.3		20.9
これまでとは違うカラー・デザインのネイルをするようになった	30.6	30.9		5.0
	10.2	15.0		

研究者からのコメント

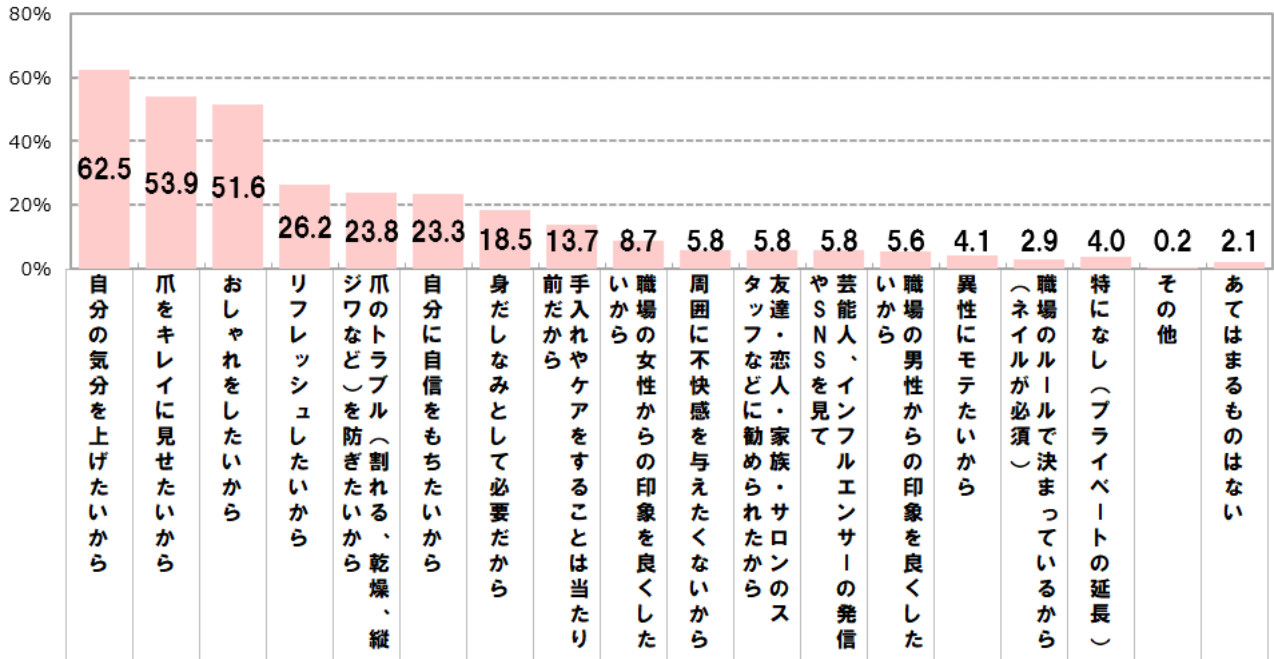


『ホットペッパービューティーアカデミー』
 研究者 田中 公子

オフィスネイルでは、ベージュやピンクなどの肌なじみの良いカラーが好まれ、濃い目のカラーは「NG」と感じる人が多いようです。デザインも「ワンカラー」「グラデーションネイル」など初心者にも入りやすいシンプルなデザインが好まれています。コロナ禍でテレワークの働き方に変化があった人は約4割で、これまでとは違うカラー・デザインへの意向などが高めます。一人で過ごす時間が増え、爪を少し華やかにして気分を上げたいなど気持ちの変化が生まれたのかもしれません。またテレワークを実施していない人も、「自宅でネイルカラー・ネイルケアをする機会が増えた」も約2割あり、コロナ禍によるネイルに対する意識の変化がうかがえます。

■職場でネイルをする理由 ※ネイル可の職場に勤務する人／複数回答 (n=1,086)

「自分の気分を上げたいから」が最も高く 62.5%。「爪をキレイに見せたい」「おしゃれをしたい」が5割以上。



■職業別・職種別のネイルサロン利用率 ※スクリーニング調査／単一回答

職業別では、1位に会社員、2位に学生、3位に自営業。職種別には、最もネイルサロンの利用が高いのは「コールセンター(テレフォンオペレーター)」、次いで2位「企画・マーケティング・コンサル」3位「人事・総務・法務」が続く。

順位	職業別	n数	%
1位	会社員	3,390	13.3
2位	学生	458	10.9
3位	自営業	238	8.0
4位	公務員	215	6.5
5位	専業主婦	1,712	6.3
6位	パート・アルバイト	2,126	6.0

順位	職種別	n数	%
1位	コールセンター(テレフォンオペレーター)	55	25.5
2位	企画・マーケティング・コンサル	54	24.1
3位	人事・総務・法務	213	22.1
4位	IT・エンジニア	111	18.0
5位	経営企画・事業企画	40	17.5
6位	営業	190	16.3
7位	販売・サービス	433	15.2
8位	一般事務・OA事務・営業事務	1,115	14.4
9位	配送・梱包・仕分け・検品	69	13.0
10位	経理・会計・財務	191	12.0
11位	デザイナー・編集	57	7.0
12位	教師・保育士・講師	214	6.1
13位	技術・開発・研究	103	5.8

※n=40 未満はランキング対象外

■研究員からのコメント

今回、初めて職業別、職種別にネイルサロンの利用率を調査。職種別には、1位はコールセンター(テレフォンオペレーター)、2位に企画・マーケティング・コンサル、3位に人事・総務・法務と、比較的社外の人と接することが少ない職種がランクインしています。コロナ禍を契機に、今まで対面だった業務も非対面になり、WEB、ICTの進化で自宅や離れた場所で働けるようになりつつある職種では、ネイルをはじめとした“自分磨き”への投資が増えているのかもしれませんがね。

(『ホットペッパービューティーアカデミー』研究員 田中 公子)

本件に関する
お問い合わせ先

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>

■サロンインタビュー

Quintet nail（東京・笹塚／千歳烏山）

都内に2店舗展開する「Quintet nail（クインテット・ネイル）」。

確かな技術と丁寧な接客で、地元の方に愛されているネイルサロンです。オフィスネイルのデザインもSNSで多数発信されています。

<https://www.quintet-nail.jp/>

千歳烏山店 店長 臼井 洋乃さん

「コロナ禍で外出が減り、マスク着用でメイクもあまりしなくなったため、『せめてネイルは派手にして元気を出したい!』というお声を聞くようになりました。また、在宅ワークが定着し『周囲の目を気にしなくてよくなった』という理由から華やかなデザインにする方も増えています。もともとオフィスネイルでシンプルなデザインを好まれていた方も、コロナ禍で（写真のような）グラデーションに何本か別の色を組み合わせたり、ワンポイントになるアートを追加されるなど『ちょっと変化をつけた』デザインに人気が出てきています。」



写真提供（Quintet nail）

■調査概要

調査名：オフィスネイルに関する意識・実態調査

調査手法：インターネットリサーチ

調査時期：

2022年7月27日（水）～2022年7月31日（日）

①スクリーニング（SC）調査：

全国に居住する20～49歳の女性、5歳刻みで各年代1,500人ずつ合計9,000人

②本調査：

オフィス勤務のネイル実施者2,000人（ネイル実施者…「過去1年以内ネイルサロン利用者」または「自宅でのネイルカラー・ケア実施者」）

詳細はこちら：<https://hba.beauty.hotpepper.jp/search/trade/nail/41795/>

■『ホットペッパービューティーアカデミー』とは

美容に関する調査研究機関。「美容の未来のために、学びと調査・研究を」をビジョンに2014年に開校しました。美容サロンのマネジメントやマーケティングを学ぶ「経営セミナー」、美容センスなどの「調査研究」、訪問美容・女性活躍・SDGsに関する情報提供・イベント開催などをはじめとした「サステナビリティ活動」を柱に、全て無料で美容業界へ情報発信しています。これらの活動により、美容業界の成長に寄与する場の提供を目指しています。 <https://hba.beauty.hotpepper.jp/>

リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、マッチング&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、60を超える国・地域で事業を展開しています。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>